

シットテスト20231108



シリットテスト20231108



水 7 6 2 RLU シリット 9 4 RLU PRG 1 5 2 9 EC 3 3 EC/シリット 7 4 2

シリットの効果は確かにある では

- コストパフォーマンスつまりランニングコストはどうか？
- 切花用抗菌材と比較すると？

ランニングコストの比較

- 切花用の抗菌剤 1ℓ でエルフだと50本平均
- ハイドロフロークリアウルトラ 1ℓ あたり 2.8円 (0.05円)
- ローズ100 1ℓ あたり 0.5円 (0.01円)
- PRG 1ℓ あたり 4円 (0.08円)
- シリット 1ℓ あたり 450円 (9円)
- **ただし シリットは 繰り返し使用が可能**
- 物流で輸送時の水として使用する場合 シリット水が可能？

シリットの応用　メリットデメリット

- 輸送時の抗菌水として使用が可能か？　現在テスト中
- 大きな活け込みで毎回使用する場合はシリットの方がコスト低い
- 花の咲かない枝物、水替えがし難い環境には最適
- ただし、糖分が必要な花には不向き
- 抗菌剤のように酸性化しない為、水揚げ促進効果が無い
- 水耕栽培やインテリアとして水を見る生け方には最適
- 使い分ける　品質保持剤　として**シリットは大きな可能性**がある